

「2024 台日砂防共同研究会」に参加しました

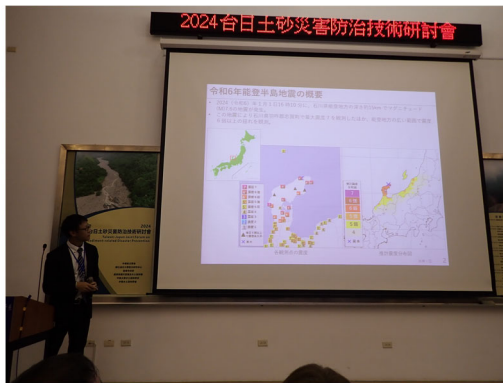
2024年9月8日(日)～14日(土)の日程で、台湾で開催された「2024 台日砂防共同研究会(土砂災害防災技術交流)」に、当センターの職員が参加しました。

同研究会中に開催された台日砂防シンポジウムでは、当センターから、以下の発表を行いました。

タイトル：令和6年能登半島地震における土砂災害の発生状況とその対応について

発表者：小林 拓也（砂防・地すべり技術センター 総合防災部）

また、近年の台風による災害現場を視察し、砂防に関する技術交流を行いました。



発表の様子



発表の様子



令和6年台風ケーミー(Gaemi)により大量に流出・堆積した状況（高雄市桃原区）

当センターでは、今後もこのような国際交流を通じて、若手技術者の育成や技術力の向上に努めてまいります。